

小学校 第3学年 算数科 学習指導案

北海道音更町立木野東小学校
教諭 白澤 大輔

単元名 三角形（9時間）

**単元の
ねらい**

二等辺三角形、正三角形について理解し、図形の性質を見いだしたり構成のしかたを考えたりする力を身につけるとともに、基本的な図形と関連して角について知る。また、図形の特徴を見いだすことに進んで関わり、身のまわりのものの形を二等辺三角形、正三角形として捉えるなど、生活や学習に活用しようとする態度を養う。

**本時の
ねらい**

二等辺三角形、正三角形の意味を理解する。（第1・2時）

指導時期

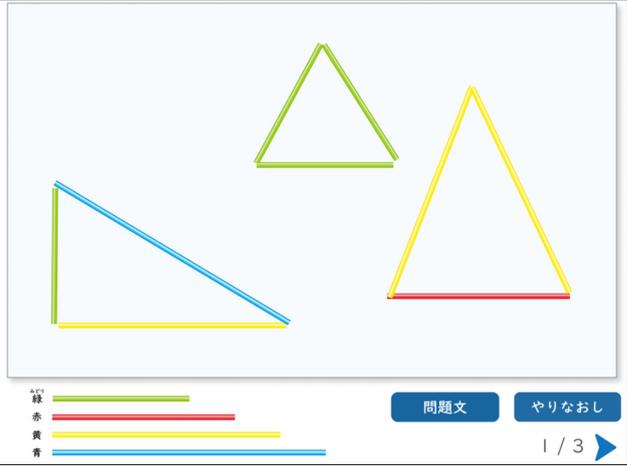
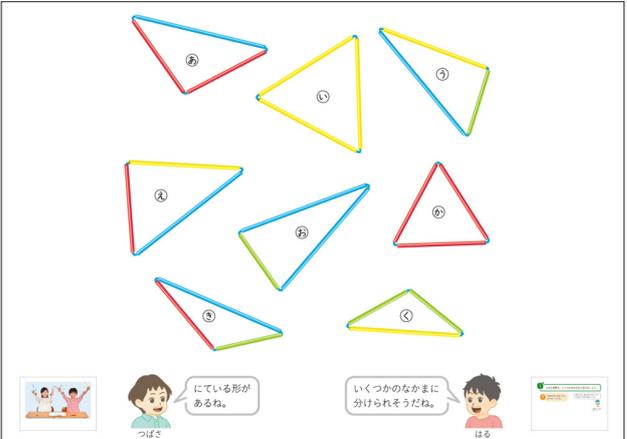
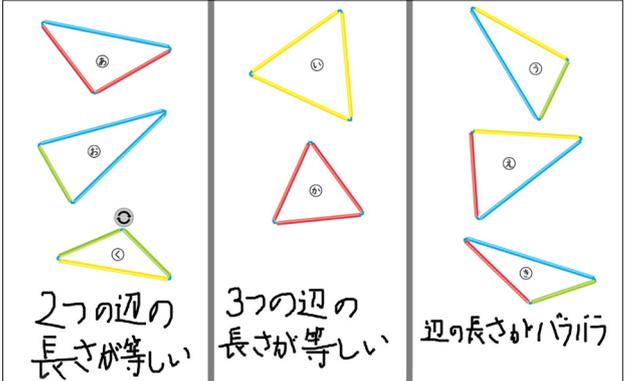
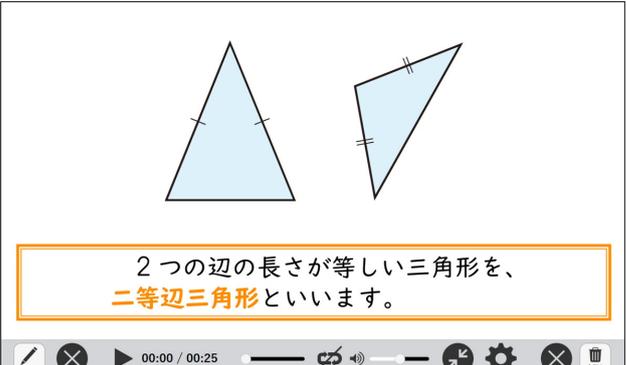
11月下旬～12月上旬

「指導者用デジタル教科書(教材)」活用の意図・目的

- 導入でストーリーを使って三角形を作る活動があるが、ストーリーを準備する手間がかかってしまう。また、三角形を作る作業にも時間がかかり本時のねらいを達成することができない可能性がある。「指導者用デジタル教科書(教材)」を使うことで、準備の必要なく、また画面上のストーリーを操作するだけで手軽に三角形を作成することができ、実際の操作と同じように理解を深めることができる。
- 三角形の仲間分けの場面は紙の教科書では操作ができず、教科書の例を取り上げるしかない。「指導者用デジタル教科書(教材)」を使うことで、図形の操作ができるようになり、子どもたちの考えを生かしながら分類・整理ができる。
- 「指導者用デジタル教科書(教材)」と学習支援ソフトウェアを組み合わせることで、子ども個々が三角形を仲間分けすることができる。また、それぞれの考えを全体で共有することで、さまざまな考えが得られ、学びを深めることができる。
- 動画を使って説明することで、二等辺三角形と正三角形の意味を説明する際に、どの辺の長さが等しいのかを視覚的に理解することができる。

本時(第1・2時)の展開

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
導入	<ul style="list-style-type: none"> ● 「指導者用デジタル教科書(教材)」の画面を開いて、コンテンツを起動する。 	

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
導入	<ul style="list-style-type: none"> ● 画面上のストローを操作して三角形を作る。 T：ストローを3本使って、三角形を作りましょう。 C：(三角形を作る。) <ul style="list-style-type: none"> ● 本時の問題を把握する。 T：三角形をいくつかの仲間に分けましょう。 C：長さでストローの色がちがうね。 C：仲間分けに関係しているのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 教科書p.50の操作を使い、いろいろな三角形を作る。  <ul style="list-style-type: none"> ● 教科書p.51の三角形をスライド提示し、子どもの発言を生かしながら解決の見通しをもつ。 
展開	<ul style="list-style-type: none"> ● 辺の長さに着目して、三角形を仲間分けする。 T：先生は3種類の仲間に分けました。ほかの三角形はどの仲間になるか、分けてみましょう。 C：これは、2本のストローの色が同じだから、このグループだ。 C：これは3本とも同じ色だ。 C：これは全部色がバラバラだ。 T：みんなが作った三角形は、どの仲間になるかな。 C：(三角形を仲間分けする。) <ul style="list-style-type: none"> ● 二等辺三角形と正三角形について理解する。 T：(教科書p.53の二等辺三角形と正三角形の意味を伝える。) 	<ul style="list-style-type: none"> ● スライドをスクリーンショットして学習支援ソフトウェアに貼り付け共有する。(子ども一人一人が画面上で三角形を操作しながら仲間分けをすることができる。)  <ul style="list-style-type: none"> ● 教科書p.53の動画で、二等辺三角形と正三角形の意味を確認する。 

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 教科書p.53の「たしかめ 1」に取り組む。 身のまわりに二等辺三角形や正三角形があるかを予想し、次時につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを印刷して配付する。

指導者用デジタル教科書(教材)を活用したことで得られた効果

- **操作**を使うことで、子どもが実際に操作しながら、ストローが長さによって色分けされていることに気づきやすくなり、辺の長さを意識して三角形を仲間分けすることができる。また、教科書に記載されている三角形に加えて、自分たちが作成した三角形を画面上で仲間分けすることができ、理解を深めることができる。
- **動画**を活用することで、言葉と辺の長さを視覚的に関連づけながら二等辺三角形や正三角形の意味を理解することができる。
- **ワークシート**を印刷して活用することで、実際にコンパスを使って辺の長さを確かめながら問題に取り組むことができる。